

東洋大学 公開講座

2 0 2 3 | 春 期 SPRING

主な講座 のキーワード

妖怪学・徳川家康・江戸時代の旅
キリン・日商簿記・幕末維新・終活
古典文学・源氏物語・資産形成・禅
仏教・エネルギー政策・介護保険
シェイクスピア・認知症ケア
など



TOYO UNIVERSITY



講座No	実施形式	講座名	講師(代表)	開催期間	申込締切日
F1	ハイブリッド	ドナルド・キーンの日本研究を学ぶ ～蔵書整理・調査プロジェクトから～	コーディネーター 石田 仁志	5/20 [±] ～ 7/8 [±]	5/10 ^水
F2	ハイブリッド	ウクライナ侵攻とEU気候変動・エネルギー政策	市川 顕	7/1 [±]	6/21 ^水
F3	ハイブリッド	井上円了の妖怪学－迷う心と向き合う－	長谷川琢哉	6/3 [±] ・ 7/1 [±]	5/24 ^水
A1	Web	大乘仏教とは何か－その成立と展開－	渡辺 章悟	5/13 [±] ～ 6/10 [±]	5/3 ^水
A2	ハイブリッド	良寛の『法華経』観	竹村 牧男	5/20 [±] ～ 7/15 [±]	5/10 ^水
A3	ハイブリッド	幕末維新の古文書を読む・知る	岩下 哲典	5/17 ^水 ～ 7/5 ^水	5/7 ^日
A4	ハイブリッド	江戸時代の徒歩旅行	谷釜 尋徳	6/21 ^水 ・ 6/28 ^水	6/11 ^日
A5	ハイブリッド	徳川家康と「信康・築山殿事件」	柴 裕之	6/17 [±]	6/7 ^水
A6	ハイブリッド	『源氏物語』全巻を読む －「手習」巻～浮舟は生きていた！	河地 修	5/15 ^月 ～ 7/3 ^月	5/5 ^金
A7	ハイブリッド	江戸時代の二次創作 ～古典のパロディに触れる～	高松 亮太	5/26 ^金 ・ 6/2 ^金	5/16 ^火
A8	ハイブリッド	シェイクスピアの人間描写と演出家たちの探究	五十嵐博久	6/15 ^木 ・ 6/22 ^木	6/5 ^月
A9	対面	福祉社会システム専攻シリーズ： 介護保険制度の賢い使い方 2023 版	須田木綿子	5/31 ^水	5/21 ^日
A10	ハイブリッド	老後資金について考える	川瀬 晃弘	6/20 ^火	6/10 [±]
A11	ハイブリッド	「終活」最前線	井上 治代	7/4 ^火	6/24 [±]
A12	ハイブリッド	動物園の生き物をめぐる歴史秘話： キリンを初めてみた日本人は誰？	郡司 芽久	7/22 [±]	7/12 ^水
R1	ハイブリッド	簿記の世界に飛び込もう ～日商簿記初級にチャレンジ～	坂巻 仁志	6/9 ^金 ～ 7/21 ^金	5/30 ^火
R2 (赤羽台)	ハイブリッド	最新の介護福祉実践とケアマネジメント ～認知症ケアと自立支援～	古川 和稔	6/8 ^木 ・ 6/22 ^木	5/29 ^月
R3	ハイブリッド	みんなのゼミナール、子どもにかかわり 新しい自分をみつけよう	森田 明美	5/13 [±] ～ 7/29 [±]	5/3 ^水
赤羽台 キャンパス	ハイブリッド	現代住宅の現実と可能性	内田 祥士	7/8 [±] ・ 7/15 [±]	6/21 ^水
川越 キャンパス	ハイブリッド	日本の都市と庭園鑑賞～京都の庭園を愉しむ～	神山 藍	7/22 [±]	7/10 ^月
板倉 キャンパス	ハイブリッド	『伊勢物語』『源氏物語』の魅力とは ～その「深き心」を探る	河地 修	6/17 [±]	6/7 ^水

2023年春期 公開講座カレンダー

5 May

4/29(土) ~ 5/5(金)、6/6(火) 休業：エクステンション課窓口休業

日	月	火	水	木	金	土
	1 休業	2 休業	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13 A1 R3
14	15 A6	16	17 A3	18	19	20 F1 A2
21	22 A6	23	24	25	26 A7	27 A1
28	29 A6	30	31 A9			

6 June

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 A7	3 F3
4	5 A6	6 休業	7 A3	8 R2	9 R1	10 F1 A1 R3
11	12 A6	13	14	15 A8	16 R1	17 A2 A5 板倉
18	19 A6	20 A10	21 A4	22 A8 R2	23 R1	24
25	26 A6	27	28 A4	29	30 R1	

7 July

日	月	火	水	木	金	土
						1 F2 F3
2	3 A6	4 A11	5 A3	6	7 R1	8 F1 赤羽台
9	10	11	12	13	14 R1	15 A2 赤羽台
16	17	18	19	20	21 R1	22 A12 川越
23 30	24 31	25	26	27	28	29 R3

雨水会会員（保証人）の皆様へ

2023年度は受講料無料のトライアル期間となり受講料の振込は発生しません。ただし、講座申込にあたっては、専用サイトへの会員登録、及びWeb講座申込は申込手順に従い必要となります。本取り組みの詳細、及び雨水会に関する事項については本学雨水会ホームページをご確認ください。

雨水会について 本学学部第1部（昼間部）在学生の保証人は自動的に雨水会入会となっており、学部第2部（イブニングコース）在学生の保証人は、任意加入となっています。

東洋大学雨水会事務局

<https://www.toyo-hosui.jp/> TEL : 03-3945-0123（平日9:30～13:00、14:00～17:00）



Toyo University supports the Sustainable Development Goals



東洋大学講師派遣事業および公開講座は、SDGs17の国際目標「**4 質の高い教育をみんなに**」を全体の共通目標としております。なお、**4**以外の目標にも合致するテーマについては、別途、アイコンを表示しております。

講座の種類

一般の方はもちろん、本学学生や他大学生など、どなたでも申込できます。
申込は、先着順ですが、抽選制の場合に限り、各講座紹介ページにその旨を記載します。

名 称		受講料	概 要
公開講座	エクステンション講座A	有料	教養から最新研究や事例まで幅広いテーマの有料講座
	エクステンション講座C		地域の取り組みや課題の理解を深めるため、地域と連携した有料講座。
	リカレント講座		リカレント教育を目的とした講座（一部無料の場合あり）
	オープン講座	無料	社会課題の理解促進などの無料講座（一部有料の場合あり）

※講座の他に、文化芸術に関する実演を行なう「文化公演」を年1回開催予定です。

実施形式

アイコン	形 式	概 要
	対面型	本学等の会場にて、受講。
	Web型	[Webex]又は[Zoom]等を使用します。受講証送付時に、アプリとURL等をお知らせいたします。なお、アプリの利用マニュアルは、公開講座HPに掲載しております。
	ハイブリッド型	「対面型」と「Web型」の併用ですが、申込時にいずれかを選択してください。「対面型」と「Web型」では受講料が異なります。「対面型は不可能」と本学が判断した場合は、Web型に切り替え、 差額分のみ返金 します。

注意事項

受講をご希望の場合は、以下の「**注意事項**」について、**ご同意のうえ、申込み**ください。
申込後は、注意事項に同意されたものとして、取り扱いさせていただきます。なお、白山キャンパス以外の講座は、キャンセル等の注意事項が異なる場合があります。ご不明な場合は、各キャンパス担当事務局にお問い合わせください。

受講資格・受講証

- 受講資格は、申込者本人にのみ帰属し、その権利（含む受講証）を他人に譲渡や貸与することは出来ません。
- エクステンション講座（有料講座）は、**専用サイトからの「Web申込」と「受講料納入（一括前納）」**の2つの手続が必要です。一方の手続だけでは、手続は完了いたしません。最初に「Web申込」を行ってください。Webにて定員管理（先着順）をしているので、受講料を納入していても、Web申込がない場合、受講をお断りさせていただきます。
- **「受講証」のない方は受講できません。**
「受講証」は、手続完了者へ送付します。**開講2日前（土日祝除く）迄に、受講証が届かない場合はご連絡ください。**
対面型では、毎回の入構と、受付時に受講証の提示を求めますので、必ずご持参ください。
- 受講資格のない方が、エクステンション講座（有料講座）を受講された場合は、当該受講料をご請求いたします。
- 受講証は、講座終了まで携帯してください。
- 受講証を紛失した場合（含むメール削除等）は、申込先の事務局へ速やかにご連絡ください。
- 未成年者の方は、親権者など法定代理人の同意を得たうえで、申込ください。
- 次の行為は、「退室」、「次回以降の受講取消」、「他講座申込（又は受講）を取消」とする場合があります。
その場合は、納入された受講料等は返金いたしません。

- ・ 受講資格のない方の受講（当日、受講資格を確認できない方も含む）
- ・ 受講証（URL含む）を譲渡や貸与、共有するなど、本人以外に受講させた場合
- ・ 申込内容（氏名、住所等）の虚偽
- ・ 受講者による講座の録音・録画・写真撮影
- ・ 講座資料を公開、譲渡、流用すること

- ・ 講座の準備、進行、撤収など運営を妨げるような行為
- ・ 講師、他受講生、本学学生、教職員、近隣に迷惑となるような行為（大声、暴言又は脅迫的な言動、解決しがたい要求を繰り返すなど）
- ・ 本人の体調等に関して、「安全に受講できない」と講師や本学が判断した場合
- ・ 過去に、申込又は受講の取消となったことがある場合

※無料講座を含む講座でキャンセル手続がない方は、次回申込をお断りする場合があります。

受講料

- 受講料（消費税込）は、振込にて納入（本学学生も含む）してください。振込手数料は、ご本人負担となります。また、受講料の過不足がないよう、**振込時は「講座名と受講料」を十分に確認**してください。手続の詳細は、〈申込方法〉をご参照ください。
なお、本学窓口での現金のお取り扱いはありません。

〈本学雨水会会員（保証人）の皆様へ〉

2023年度は受講料無料のトライアル期間となり受講料の振込は発生しません。ただし、講座申込にあたっては、専用サイトへの会員登録、及びWeb講座申込は申込手順に従い必要となります。本取り組みの詳細、及び雨水会に関する事項については本学雨水会ホームページをご確認ください。

雨水会について：本学学部第1部（昼間部）在学生の保証人は自動的に雨水会入会となっており、学部第2部（イブニングコース）在学生の保証人は、任意加入となっています。

東洋大学雨水会事務局

URL：https://www.toyo-hosui.jp/ TEL：03-3945-0123（平日9：30～13：00、14：00～17：00）



キャンセルポリシー ※オープン講座（無料講座）の方もお読みください。

- **キャンセルは、8日前までにマイページにて手続きしてください。**
過去にオープン講座（無料講座）で20名以上の申込に関わらず、当日は数名の出席で、催行人数に達しておらず、本来は中止であるべきケースもございました。講師の方へのご迷惑や今後の講座運営の支障となりますので、**オープン講座（無料講座）についても必ずキャンセル手続をしてください。**
 - 有料講座は、受講料の納入締切日までに納入がない場合は、申込キャンセルとみなしますが、**納入締切日前でも「受講できない」と判明している場合は、キャンセル手続を行ってください。**未手続が多い方は、今後の講座申込をお断りする場合があります。
 - **Web型について、回線状況等により視聴が困難であった場合でも、受講料の返金はいたしません。**
 - 受講料は、以下の場合のみ、受講者名義の口座へ返金いたします。指定日又は一定期間までに返金手続がない場合は、返金の権利を放棄されたものとして取り扱いさせていただきます。なお、本学へ受講料振込時に発生した手数料は、ご本人負担のため、返金対象外です。
- ※雨水会会員について2023年度は受講料無料のトライアル期間となり受講料の振込は発生しません。誤って振込された場合の返金に伴う手数料はご本人負担となります。

公開講座

- ・ **開講日の8日前迄**に、マイページにてキャンセル手続があった場合は、受講料全額を返金します。7日前以降は返金いたしません。なお、システム障害やメンテナンスで利用できず、かつ期日が迫っている場合は、メールにてご連絡ください。
- ・ 本学が中止を判断した場合は、中止する講座回分の受講料を返金します。
- ・ 補講日時では受講できず、本学の指定日時までにキャンセル連絡があった場合は、その補講回分を返金します。

〈1回あたりの受講料〉

講座種別	形式	1回の受講料（税込）	
		一般	本学学生
エクステンション講座A リカレント講座R	対面	1,650円	550円
	Web	1,100円	
エクステンション講座C	対面・Web	550円	550円（3回まで一律）（※）

※エクステンション講座Cの本学学生の返金は、2回目までは1回につき、220円（税込）の返金とし、3回目は全額返金とします。

ハイブリッド型の形式変更

Web型 → 対面型 受講者の申出	×	受講料納入後は、対面型への変更はできません。
対面型 → Web型 受講者の申出	▲	開講日の 8日前迄 に、キャンセル手続があった場合は、 差額を返金 します。 期日を過ぎた場合は返金いたしません。引き続き、Web型の受講は可能です。 なお、Web型への変更に関して、返金希望以外は、本学への連絡は不要です。
対面型 → Web型 本学の判断	▲	「対面型は不可能」と本学が判断した場合、Web型に切り替えます。Web型への受講可否を問わず、 当該回の差額分のみ全員返金 いたします。返金手続等は、メールにてお知らせいたします。

欠席や途中解約は、当該回の受講料を返金いたしません。

講座資料の配布、テキスト購入の取扱いについて

- 講座によっては、募集案内時にテキスト購入の指示がありますが、催行人数に達しない場合は講座は中止します。
テキスト購入は「受講証」が届くなど、開講確定後にご購入ください。
- 事前配布が可能な講義資料がある場合に限り、メールで配信をいたします。
対面型は印刷して配布いたします。Web型参加の場合は各自お手元に資料をご準備ください。
- 講師によっては、当日資料を配付することがあります。欠席した場合の資料は以下の通り取り扱います。
なお、オープン講座も含め、資料は受講者以外にはお渡しできません。

・複数回講座の場合は、次回出席時に受付までお声がけください。無料講座は原則として、欠席者にお渡しできません。
※白山キャンパス以外のオープン講座は各キャンパス事務局にご確認ください。

Web型について（申込前に必ずお読みください）

以下をご確認のうえ、お申込みください。なお、以下の事由による受講料は返金いたしません。

- 受講証メールに「招待状（URL）」を記載しますが、URLを他者と共有するなど、受講者以外の視聴が行える行為は禁止します。
- 「オンデマンド配信」と記載している講座を除き、全て「**ライブ配信**」の講座です（アーカイブ配信はありません）。通信環境の良い場所で、ご受講ください。なお、Web視聴用の教室は、学内に用意しておりません。
- 受講者確認のため、サムネイル表示は「漢字氏名（フルネーム）」にし、受講者本人であることが容易に確認できる表示にしてください。サムネイル表示が苗字だけやニックネームなど、受講者本人と容易に確認できない場合は、退室させていただくことがあります。
- 本学の記録として録画いたします。本学側にて回線不具合が発生した場合に限り、受講者にアーカイブ配信します。
- 受講者本人のビデオは非表示、マイクはミュートにしてご参加ください。なお、講師から、ビデオ表示を求められる場合がありますが、強制ではありませんので、非表示のままでもご参加でも構いません。
- WebexやZoomなどの技術的なサポートは、本学では行っておりません。
- **講座当日は**、少数スタッフで運営するため、電話やメールによるお問い合わせに対応できません。

対面型について

- 白山及び赤羽台キャンパスは、車・バイク・自転車の来場はできません。路上駐輪等は、近隣のご迷惑となりますので、お止めください。
- ハイブリッド型において、感染状況等により、対面型を中止としWeb型のみとなった場合は、原則として、学内にWeb型を視聴する会場はございません。ご自宅等でご視聴ください。講師等の事情により、中止の連絡が、開講前日となる場合もございます。Web型の注意事項も必ずお読みください。
- 対面型の「会場（教室名）」、ハイブリッド型はWeb型の「招待状（URL）」も受講証に記載します。
- 当日、構内にて会場がご不明な場合は、「受講証」をご提示のうえ、最寄りの守衛所（警備員）にお尋ねください。
なお、エクステンション担当課以外の事務局は、講座会場を把握しておりませんので、ご注意ください。
- 当日の教室への入室は、原則、開始15分前より可能です。
開始15分以前は、通常授業や準備がございますので、入室できません。
- 会場内での食事は、ご遠慮ください。また、受講会場以外は入室できません。
- 室内の空調は、集中管理となっており、温度が変更できない場合があります。衣服の着脱や、適宜座席のご移動をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症に関して（対面型）

取り扱いについては本学Webサイトでお知らせいたしますので、ご確認くださいませよう願いたします。

代講・休講・中止・補講

本学の判断にて、代講、休講、中止、補講とする場合があります。メール又はホームページにてお知らせします。
なお、休講等により生じた交通費等の損害は、補償できません。

代講（又は講師の一部欠員）

- 講師の都合により、予告なく他講師が代講することがあります。講師以外に大幅な変更はないため、原則、受講料は返金しません。
- 複数講師の講座に関して、止むを得ない事情で、講師全員が揃わない場合も、原則として、講座を開講します。
但し、他講師が「講座を運営できない」と判断した場合は、当該講座を休講とします。その後の対応（中止又は補講）については、後日、お知らせします。

休講・中止・補講

- メール又はホームページにてお知らせします。台風などで複数講座が休講の場合は、電話がつかないケースもございます。
- 中止の場合、一部の例外（※）を除き、当該分の受講料を返金いたします。

本学の判断で中止、補講とする事由

- ・ 申込締切日に、受講者が催行人数に達しない場合は、中止とする
- ・ 講座開始時刻から20分経過後、教室内の受講生が0名の場合は、中止とする（※受講料は返金いたしません）
- ・ 講座開始時刻から20分経過後、講師が教室に到着していない場合
- ・ 講師のやむを得ない事由で、代講が不可能な場合
- ・ 台風の接近、交通機関の大規模な計画運休、計画停電など
- ・ その他、本学のやむを得ない事情

その他

- パンフレット記載の定員は、会場の関係により予告なく変更する場合があります。
- エクステンション講座（有料講座）の対面型受講生は、受講期間中に限り、「受講証」の提示にて、白山キャンパス図書館を利用できます。
なお、図書等の閲覧のみとなり、貸出はできませんのでご注意ください。開館日時等は、本学の図書館Webサイトにてご確認ください。
- 学校感染症（下記参照）は、学校保健安全法施行法令等にて、学生は出席停止と規定されております。
受講者の皆様も罹患された場合は、感染拡大防止のため、受講はお控えください。なお、欠席時の受講料は返金できません。

主な学校感染症／結核、インフルエンザ、麻疹、水ぼうそう、百日咳、感染性胃腸炎、マイコプラズマ感染症など

- お体の不調や異常を感じた時は参加を見合わせるなど、健康管理には十分ご注意ください。
なお、体を動かす講座の場合は、予め保険にご加入されることをお勧めします。

「注意事項」は以上となりますが、「よくある質問（FAQ）」もご一読ください。

公開講座ポイント制度

エクステンション講座（有料講座）を受講いただきますと、講義の時間や回数に応じて、「公開講座ポイント」が付与されます。
今年度の秋期講座終了後、合計のポイント数が一定数に達しますと「修了証〔賞状〕」を贈呈いたします。
ポイント有効期限は、今年度末です。

なお、Web型の受講時（サムネイル表示）は、漢字氏名（フルネーム）など、容易に受講者本人と確認できるようにお願いいたします。
サムネイルで容易に受講者確認できない場合は、**ポイントを付与いたしません。**

会員登録

公開講座の申込及び社会貢献センターメールマガジン登録は、**専用サイトから「会員登録」が必要です。**
入会金や年会費は不要です。会員情報（メールアドレスなど）の変更や退会などは、マイページで行えます。
 なお、会員登録は、原則1名につき1登録（1つのID）とさせていただきます。

※登録者は自己の責任においてIDとパスワードを管理してください。

※公開講座を申込する場合は、**必ずお知らせメールを「希望する」**にしてください。

「会員登録」は、 公開講座の申込ページより行います

会員登録URL <https://toyo-koza.resv.jp/>



公開講座の連絡は全てメールで行います。必ず受信できるメールアドレスを登録してください。

登録前のご確認事項

check 1

推奨動作環境

ブラウザのバージョンは最新版を推奨しています。

- Windows : Google Chrome、Microsoft Edge
- mac OS : Safari、Google Chrome
- iOS/iPadOS : Safari
- Android5以上 : Google Chrome

※ **「Cookie」が使用できない設定にしている場合、予約サイトは利用できません。**

※ Javascriptが使用できない設定の場合、当サイトが正しく表示されない、機能しないケースがあります。

※ ブラウザのシェアなどによって、サポートするブラウザの種類やバージョンを見直す場合があります。

check 2

メール受信設定

「@resv.jp」と「@toyo.jp」の2つのメールが受信できるように、ドメイン設定をお願いします。
 会員登録後、「@resv.jp」より、会員登録完了メールを自動配信しますので、必ず確認してください。

15分経過後もメールが届かない場合は、以下のいずれかにあたる可能性が高いです。

※以下の事由等でメールが着信しなかった場合においても、本学は一切の責任を負わないものとします。

なお、配布できる講座資料がある場合は、メールで送付します。添付ファイルを確認できるメールアドレスの登録を推奨します。

1. メールアドレスが誤っている

マイページでご確認のうえ、修正してください。数字「0」と英文字「o」の誤りなどを確認ください。

2. スマートフォンや携帯電話のメールでドメイン受信許可の設定

詳細は、携帯電話会社のサイトかサポートセンターにてご確認ください。

3. 迷惑メールフォルダでの受信

迷惑メールにならないよう設定してください。詳細は各メールソフトの案内をご覧ください。

4. なりすましメール拒否機能

「なりすましメール拒否機能」によるメール未着は、一度この機能を無効にしてからメール受信をお試しください。

申込画面について

①公開講座ホームページ内の「講座申込」より、以下の「ホーム画面」に転移します。

今月が**開講初日**である講座が表示されます。**翌月以降の講座は「>」ボタン**を押してください。

②申込したい**講座名を選択（タッチ）**し、その後は、画面の指示通り、必要事項を入力してください。

「月▼」ボタンの右横 **≡** ボタンを押すことで、カレンダー表示に切り替えもできます。

複数講座を一括申込できませんので、第1希望の講座から1講座毎に申込となります。

③入力後、すぐに自動メールが届いているか確認してください。
※右画像は、スマートフォンでのイメージ画面です。パソコン画面は若干表示が異なります。

※「表示条件」で講座等を検索できますが、表示された「月内」の結果のみ表示されますので、ご注意ください。

（例：10月開講「古典講座」で検索しても、表示月が9月の場合、表示されません。表示月を10月に変更するか、右上「MENUボタン」から「講座No./タイトル一覧」にて全講座を表示してください）

ホーム画面

マイページなどの各種MENUのボタン。「タイトル一覧」で全講座を表示できますが、募集中の講座が多い場合は、希望講座を探しづらいことがあります。

カレンダー表示に変更したい場合に利用

翌月に変更

申込したい講座の「講座名」を押す

重要

本学学生の皆さんへ 以下3点を入力してください。

- ① 種別は「本学学生」で登録 ② メールアドレスは、「toyoメール」を登録 ③ 学籍番号（10桁）を入力

「本学学生」での登録と「toyoメール送受信」にて、本学学生であることを確認します。

なお、科目等履修生は本学学生や本学卒業生に該当しませんので、「一般」でご登録ください。

重要

甫水会会員（保証人）の皆さんへ 以下3点を入力してください。

- ① 種別は「甫水会会員（保証人）」で登録 ② 甫水会登録者（保証人）の氏名を登録
③ 任意項目にある「本学に在籍している学生の所属学部学科・学籍番号（10桁）・学生氏名」を登録

【共通の注意事項：以下も必ずお読みください】

- 申込システム（含むメール）上に記載された受講料は、システムの関係上、一般料金のみ記載となります。本学学生は、**メールや申込画面の表示金額でなく、パンフレット記載の金額を納入**してください。甫水会会員は振込は発生いたしません。
- 毎年2～3月に**本学学生及び甫水会会員データは全件削除**します。次年度受講やメールマガジン希望の場合は、毎年4月以降に再度、新規登録願います。

以上、大変ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

個人情報・退会等について

■個人情報について

個人情報は、本法人の「個人情報保護基本方針」に従って、取り扱います。方針は、本学ホームページをご参照ください。
なお、登録された個人情報等は、本学公開講座の運営、社会貢献センターなどの本学イベントをご案内に使用します。公開講座等の案内に際して、個人情報（氏名、住所、メールアドレス）を委託会社へ提供する場合があります。

■会員登録の修正や退会

マイページにて修正や退会を行っていただきます。但し、申込中の講座がある場合は、退会できませんので、講座終了後に退会手続を行ってください。なお、以下に該当すると本学が判断した場合は、催告なく退会とすることがあり、理由について一切開示義務を負いません。また、内容によっては、予告なく、再登録を拒否する場合があります。

- (1) 同一人物が複数の会員登録（複数アカウント登録）した場合
- (2) 登録事項の全部または一部に虚偽があった場合
- (3) 16歳未満の登録で、保護者（法定代理人、後見人、保佐人または補助人）の同意等を得ていなかった場合
- (4) ID、パスワード、受講証（動画等URL含む）を不正使用、または第三者に貸与、譲渡、名義変更等し、使用させた場合
- (5) 本システムの運営を妨害、又は提供された情報を改ざんした場合
- (6) 講師、他受講生、本学学生、教職員、近隣に迷惑となる行為（大声、暴言又は脅迫的な言動、解決しがたい要求を繰り返すなど）
- (7) 講座資料の不正利用、本サービスや講座の運営に支障を与えるなど、本学もしくは第三者の権利・利益を害する恐れがある場合
- (8) 3年以上講座申込がない場合、キャンセル未手続（欠席）が多い場合
- (9) その他登録者として不適切と判断した場合

申込方法

※以下は、白山キャンパスの講座申込です。

白山キャンパス以外の講座は、各講座紹介ページに記載された方法にて申してください。

① 会員登録とWeb申込

公開講座ホームページ内にある申込受付ページより登録してください。

登録後、[\[@resv.jp\]](mailto:@resv.jp) より15分以内に自動メールが配信されます。

受信できない場合は、今後の申込等に支障をきたしますので、「メール受信設定」をご確認のうえ、受信確認ができるように修正してください。

また、パワーポイント等の講座資料をメールで送付する場合がありますので、添付ファイルも確認できるメールアドレスでの登録を推奨します。

② 受講料振込

有料講座のみ

雨水会会員は除く

※期限日は、各講座紹介ページを参照ください

- 振込用紙のURLをメールで配信します。振込用紙を印刷し、銀行窓口でお振込みください。プリンタがない場合は、コンビニエンスストアの複合機やネットプリントサービスをご利用ください。

ATMの場合は、以下の入力例に従ってください。

「講座No.」は、各講座紹介ページを参照してください（講座No.は「A1」「R2」「C3」等）。

以下は、「ハクサン タロウ」さんが振込する場合の入力例です。

本学学生は、[学籍番号（10桁）](#)も必ず入力してください。

受講したい講座No.	振込依頼人名の入力例（本学学生は学籍番号10桁も入力）
A1 講座のみ	A1 ハクサン タロウ 12A0290001
A2 講座とC1 講座	A2 C1 ハクサン タロウ 12A0290001

- ネットバンキングは、講座Noや学籍番号が入力できない場合は、不可です。

Web申込をしていない講座の受講料は、納入しないでください。

受講料の納入があっても、Web申込がない講座は、申込をお断りさせていただきます。

- 期日まで振込が確認できない場合は、キャンセルとして取り扱いますが、キャンセル未手続が多い場合は、次回以降の講座申込や会員登録をお断りすることがあります。
- 本学が受講料入金を銀行から確認できるのは、振込後の営業日から2日後になります。

キャンセル

お早めにマイページで手続を行ってください。

無料講座をキャンセルする場合も、お早めに手続を行ってください。なお、7日前以降はマイページにてキャンセル手続はできません。

③ 受講証をメール配信

※開講7日前から開講日3日前迄（土・日曜除く）に、一斉メールで配信します。

受講証は[\[@resv.jp\]](mailto:@resv.jp) 又は [\[@toyo.jp\]](mailto:@toyo.jp) メールで配信しますので、受信できるように設定をお願いいたします。

※受講証メールには、対面型の「会場（教室名）」、Web型の「招待状（URL）」を記載します。

※開講日2日前迄に受講証が届いていない場合は、ご連絡ください。

④ 当日

対面型

会場受付にて、毎回「受講証」を提示してください。提示方法は、紙の印刷と画面提示のどちらでも構いません。なお、受付は、原則として15分前より開始します。

Web型

開始時刻になりましたら、「招待状」のURLより入室してください。

よくある質問 (FAQ)

Q 電話やFAXで申したい。

A Web申込のみの受付となります。電話やFAX、ハガキ等郵送による申込はお受けできません。

Q 有料講座に申込をしたが振込方法が分からない。／振込用紙が届いていない。

A 講座申込完了時にご登録のメールアドレスに振込の案内が配信されていますのでご確認ください。
メールが届いていない場合は、メールアドレスに誤りがないか、また迷惑メールに振り分けられていないかなど設定をご確認ください。誤ってメールを削除してしまった場合は事務局までご連絡ください。

Q 受講料を納入したが、「受講証」が届いていない。

A 「受講証」は、開講日7日前から開講日3日前迄(土日曜除く)に、お申込時に登録いただいたメールアドレスへ送付します。開講日2日前迄にお手元に届いていない場合は、ご連絡ください。

Q 届いた「受講証」は、どうすれば良いですか。

A 受講者であることを証明できる「証明書」ですので、対面型の場合は、毎回、講座開始時にご提示ください。
なお、学内入構時に警備員より「受講証」のご提示をお願いする場合があります。

Q 講座の場所が分からない。

A 受講証や掲示を見ても場所が分からない場合は、受講証等をご提示のうえ、守衛所(警備員)にお尋ねください。
なお、他事務室は、公開講座の場所を把握しておりませんので、ご注意ください。

Q 友人や家族に講座資料を渡したいので、もう1部欲しい。

A 無料・有料講座を問わず、受講者1名様分の資料になりますので、原則として、余分にお渡しすることはできません。

Q 先生や、同じ講座を受けている人の連絡先を知りたい。
または、渡したい物(資料)があるので、大学で預かって、本人に渡して欲しい。

A 個人のプライバシーに関わる情報はお教えできません。
また、原則として、大学にて資料等をお預かりすることはできません。

Q 東洋大学の学生ではないが、1日に「対面型」と「Web型」の2講座を受講します。
「対面型」の受講後(又は受講前)に、「Web型」を学内で視聴できる場所がありますか？

A Web型受講用の部屋を学内にご用意しておりません。特に、新型コロナの影響によっては、対面型以外のご用件で、学内に留まることができない場合もございます。よって、**本学構内で、Web型は受講できない**ことを前提に、受講申込をご検討ください。

Q 受講料を納入した講座を、他講座に変更(振替)できますか？

A 右記の条件を全て満たす場合のみ、事前の
手続にて振替が可能です。
それ以外は、一切振替できませんので、再度
振込等の手続を行ってください。

- 1 当該年度の学期内(春期又は秋期)の講座であること
- 2 「当初講座」と「変更先講座」の受講料が、過不足なく、同額であること
- 3 「当初講座」及び「変更先講座」の双方が、申込期限内であること

便利な「メールマガジン」登録

会員登録時に、「お知らせメールを希望する」にしてください。

紙冊子のパンフレットを送付希望の場合も、「メールを希望する」にしてください。

メール等の配信停止は、マイページで行えますが、申込中の講座がある場合は、配信を停止しないでください。

メールマガジンのメリット

- ① 公開講座の最新情報をいち早くお知らせ！
- ② 当センター主催の他イベント情報をお知らせ

白山オープン講座

講座No. F1

白山キャンパス

定員50名／対面
95名／Web

ハイブリッド型



ドナルド・キーンの日本研究を学ぶ ～蔵書整理・調査プロジェクトから～



日 時 5月20日(土)・6月10日(土)・7月8日(土) 14:00～15:30(90分)

受講料 一般／対面：¥1,650 一般／Web：¥1,100 本学学生／無料

* 本学雨水会会員は除く

開催場所 「受講証」メールに記載

申込期間 4月3日(月)～5月10日(水)

日 程

第1回	5月20日(土)	竹村 牧男 前東洋大学学長・名誉教授	ドナルド・キーン先生と東洋大学
		石田 仁志 東洋大学文学部教授	ドナルド・キーン『正岡子規』『石川啄木』にみる明治の青年像
第2回	6月10日(土)	森 忠彦 毎日新聞社 記者 (ドナルド・キーン記念財団理事)	人間ドナルド・キーンの魅力
第3回	7月8日(土)	尾崎 真理子 文芸評論家・ 早稲田大学教授	ドナルド・キーンの日本文学観



協力：東京都北区／
一財) ドナルド・キーン記念財団

講座の目標 故ドナルド・キーン氏(元・東洋大学学術顧問)は日本の文学文化を世界に広めた研究者として多大な功績を残されています。その日本研究の魅力を、氏と交流のあった方々を講師にお迎えして多面的に学んでいきます。

概要 昨年の2022年に生誕100年を記念して日本各地でドナルド・キーン氏の回顧展が開かれましたが、東洋大学では現在、北区およびドナルド・キーン財団と共同で、ドナルド・キーン蔵書整理・調査プロジェクトを展開し、氏が残された約7,000冊の蔵書のリスト作成に学生たちが取り組んでいます。

この講座では、その事業と関連し、ドナルド・キーン氏の日本研究の魅力について、学んでいきたいと思えます。キーン氏の日本研究は、多岐にわたっています。それは、日本文学文化の古典から現代までの歴史や魅力を明らかにされたものを中心に、ご自身の日本での生活や人々との交流を含めて、氏の人生そのものが日本研究そのものだったと言えます。この講座ではその一端を皆さんと共に学んでいきます。

また、キーン氏は長年にわたり北区に居を構え、東日本大震災後に日本国籍を取得され、その人柄に多くの人が魅かれてきました。そのようなキーン氏との交流のお話も伺えると思えます。



ドナルド・キーン プロフィール

日本文学研究者、文芸評論家。ニューヨーク生まれ。

日米間を往来しながら古代から現代までの日本文学、歴史、芸能など幅広いジャンルの研究と翻訳に取り組み、海外に多くの日本文学、日本文化研究者を育てた。日本国内では谷崎潤一郎、川端康成、三島由紀夫などと交流を深め、近代文学史の貴重な証言者となる。

2008年～2019年東洋大学学術顧問、2008年文化勲章受章、2011年東洋大学名誉博士。2012年日本国籍を取得。2019年没。

エクステンション講座 A

講座No.

A1

白山キャンパス

定員95名／Web



大乘仏教とは何か —その成立と展開—



開催期間 5月13日(土)・5月27日(土)・6月10日(土)
土曜日:全3回

時間 10:00～11:30 (90分)

講師 渡辺 章悟 (東洋大学元文学部教授)

受講料 一般／Web: ¥3,300 (全3回分)
本学学生／Web: ¥1,650 (全3回分)
*本学雨水会会員は除く

開催場所 「受講証」メールに記載

申込・振込期間 4月3日(月)～5月3日(水)

講座の目標 大乘仏教の宗教的特質を、思想や美術・文化の側面から分析し、大乘仏教の概要とその全体像を理解できるようになることを目指します。

大乘仏教は、どのように成立したのか、これらの問いは現在でもホットな議論になっており、その議論自体が大乘仏教の一つの展開にもなっています。

本講義では、大乘仏教の起源と成立の問題について、これまでの定説や近年の新説にいたるまでの状況を紹介します。

次いで、大乘という呼称とその主張がどのように変遷してきたのかを説明いたします。さらに、実際に大乘仏教の代表的經典である、般若経や法華経、阿弥陀経などの重要な章句を解説しながら、①大乘經典の成立、②大乘の特徴とその思想、③法滅と授記、④悟りの智慧の展開、⑤第二の転法輪、⑥菩薩思想といった、大乘仏教を貫く中心思想を解説します。

このことによって、これまでなんとなく考えていた大乘仏教の姿が明確に理解できるようになります。

日程

第1回 5月13日(土)	大乘仏教のスケッチ
第2回 5月27日(土)	大乘仏教の起源と発展
第3回 6月10日(土)	大乘仏教の中心思想

エクステンション講座 A

講座No.

A2

白山キャンパス

定員50名／対面
95名／Web

ハイブリッド型



良寛の『法華経』観



開催期間 5月20日(土)・6月17日(土)・7月15日(土)
土曜日:全3回

時間 10:30～12:00 (90分)

講師 竹村 牧男 (東洋大学名誉教授)

受講料 一般／対面: ¥4,950 (全3回分)
一般／Web: ¥3,300 (全3回分)
本学学生／対面・Web: ¥1,650 (全3回分)
*本学雨水会会員は除く

開催場所 「受講証」メールに記載

申込・振込期間 4月3日(月)～5月10日(水)

講座の目標 禅と經典の関係、道元・良寛における『法華経』の位置、良寛の仏教学、良寛の禅思想等についての理解を深め、禅仏教の独自性とその意義を理解することを目標とします。

良寛には、『法華讃』という作品があります。それは、『法華経』二十八品すべてに対して、それぞれの内容を表す漢詩の讃が収載されています。そこには、禅の悟りの観点からの、独自の『法華経』解釈が披瀝されています。

本講では、その讃のいくつかを紹介しつつ、良寛の禅思想を味わいたいと思います。全3回のシリーズとし、第一回は、禅と『法華経』の関係、道元と良寛、良寛と『法華経』などについて、第二回は、『法華経』の三車一車の譬喩や諸法実相の思想等に対する道元と良寛の見方について、第三回は、『法華経』が説く種々の教えについての良寛独特の禅的解釈についてお話しします。

日程

第1回 5月20日(土)	『法華経』と道元・良寛
第2回 6月17日(土)	『法華讃』における道元の影響
第3回 7月15日(土)	『法華讃』に見る良寛の禅思想

エクステンション講座 A

講座No.
A3白山キャンパス
定員50名／対面
95名／Web

ハイブリッド型



幕末維新の古文書を読む・知る

開催期間 5月17日(水)・6月7日(水)・7月5日(水)
水曜日：全3回

時間 10:40～12:10(90分)

講師 岩下 哲典(東洋大学文学部教授)

受講料 一般／対面：¥4,950(全3回分)
一般／Web：¥3,300(全3回分)
本学学生／対面・Web：¥1,650(全3回分)
*本学雨水会会員は除く

開催場所 「受講証」メールに記載

申込・振込期間 4月3日(月)～5月7日(日)

講座の目標 幕末維新の古文書、特に政治的な文書を読みながら、当時の平和や公正についても考えます。幕末維新の古文書を読み解き、政治に関しての基礎知識についてある程度理解できることを目標にします。

初回は、第16代米国大統領リンカーンが将軍家茂に送った親書の和文を読みます。奴隷解放運動や南北戦争での演説、その後暗殺されたリンカーンは、日本の将軍にどんな内容の手紙を書いたのでしょうか。二回目は、横浜居留地のイギリス人が生麦で薩摩藩島津久光一行に殺傷された、生麦事件に関わる薩摩藩士大久保利通の日記を解説します。その時、大久保はどこに居て、どんなことを書いているのでしょうか。三回目は、長州藩の久坂玄瑞が起草し、高杉晋作らが血判を押している「御楯組血盟書」を読みます。果たして「御楯組」とは何か。何を目標に、誰が参加しているのか、知りたくはありませんか。

幕末維新期でも攘夷運動が最も高揚した文久期(1861～63年)の古文書から当時の日本人の息遣いを読み取ってみませんか。

16 平和と公正を
すべての人に

日程

第1回 5月17日(水)	米国大統領リンカーンの親書を読む
第2回 6月7日(水)	大久保利通の生麦事件日記を読む
第3回 7月5日(水)	久坂玄瑞・高杉晋作らの御楯組血盟書を読む

エクステンション講座 A

講座No.
A4白山キャンパス
定員50名／対面
95名／Web

ハイブリッド型



江戸時代の徒歩旅行

開催期間 6月21日(水)・6月28日(水)
水曜日：全2回

時間 10:40～12:10(90分)

講師 谷釜 尋徳(東洋大学法学部教授)

受講料 一般／対面：¥3,300(全2回分)
一般／Web：¥2,200(全2回分)
本学学生／対面・Web：¥1,100(全2回分)
*本学雨水会会員は除く

開催場所 「受講証」メールに記載

申込・振込期間 4月3日(月)～6月11日(日)

講座の目標 江戸時代に一般庶民の間で流行した、長距離の徒歩旅行における基礎知識を身につけます。

江戸時代の旅人が、道中でどのように歩いたのかを理解します。

江戸時代は、庶民層の観光旅行が花開いた時代でした。今日とは異なり交通手段が未発達な社会において、旅人は行程の大半を歩いて移動しました。

江戸時代の旅人は、1日にどの位の距離を歩いたのか？どのようなルートを通じたのか？長い距離を歩くためにどのような工夫をしていたのか？女性も男性と同じように歩いたのか？交通マナーは存在したのか？何を目的に旅をしたのか？などなど、興味はつきません。

本講座では、「江戸時代の徒歩旅行」をテーマとして、江戸時代に旅をした人びとの歩行の秘密に迫ります。

3 すべての人に
健康と福祉を

日程

第1回 6月21日(水)	江戸時代の徒歩旅行の世界
第2回 6月28日(水)	江戸の旅人は、どのように歩いたのか？

エクステンション講座 A

白山キャンパス

ハイブリッド型

講座No. **A5**定員 100名／対面
95名／Web

徳川家康と「信康・築山殿事件」

開催期間 6月17日(土)

時間 14:00～15:30(90分)

講師 柴 裕之(東洋大学文学部非常勤講師)

受講料 一般／対面：¥1,650(全1回分) 一般／Web：¥1,100(全1回分)

本学学生／対面・Web：¥550(全1回分)

*本学浦水会会員は除く

開催場所 「受講証」メールに記載

申込・振込期間 4月3日(月)～6月7日(水)

講座の目標 徳川家康の前半生のなかで起きた「信康・築山殿事件」とは、どのような出来事だったのでしょうか。同時代の視点から人物の実像や事件の真相を把握し、時代情勢や社会についても理解を深めることを目標とします。

2023年NHK大河ドラマは、三河国の国衆から戦国大名、織田・豊臣大名を経て天下人となった徳川家康を主人公とした「どうする家康」です。

その家康の前半生の中で大きな出来事として起きたのが、「信康・築山殿事件」でした。この事件は、どのような政治情勢のもとで、なぜ起きたのでしょうか。江戸時代からの「松平・徳川中心史観」を排除したうえ、近年の家康研究の成果を踏まえてみていきます。そして同時期の家康の置かれていた政治情勢を押さえたうえ、事件の展開を追っていき、事件の真相について探ります。

また、それとともに、同時期における家康の実像についても考察していきます。

講師プロフィール

現在NHKで放送中の大河ドラマ「どうする家康」時代考証を担当

柴 裕之(東洋大学文学部非常勤講師)

- 昭和48年、東京都生まれ。東洋大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。
- 博士(文学)。現在、東洋大学文学部史学科非常勤講師。
- 2023年NHK大河ドラマ「どうする家康」時代考証を担当。
- 専門は日本中世史(戦国・織豊期政治社会史)。
- 著書に『戦国・織豊期大名徳川氏の領国支配』(岩田書院、2014年)、『徳川家康一境界の領主から天下人へ』(平凡社、2017年)、『織田信長一戦国時代の「正義」を貫く』(平凡社、2020年)、編著に『図説 豊臣秀吉』(戎光祥出版、2020年)等。



©KADOKAWA

文学コース

エクステンション講座 A

講座No. A6

白山キャンパス

定員50名／対面
95名／Web

ハイブリッド型



『源氏物語』全巻を読む
—「手習」巻
～浮舟は生きていた！

開催期間	5月15日(月)～7月3日(月) 月曜日：全8回
時間	14:00～16:00(120分)
講師	河地 修(東洋大学名誉教授)
受講料	一般／対面：¥13,200(全8回分) 一般／Web：¥8,800(全8回分) 本学学生／対面・Web：¥4,400(全8回分) *本学雨水会会員は除く
開催場所	「受講証」メールに記載
申込・振込期間	4月3日(月)～5月5日(金)

講座の目標 『源氏物語』の原文を声に出して読み、言葉が導くところの背景や社会を考え、その楽しさを実感できることを目標とします。そして、作者紫式部のメッセージに耳を傾けます。

「蜻蛉」巻に続く「手習」巻は、比叡山の横川に隠棲する「なにがし僧都」が、長谷寺に参籠した尼の母と妹を宇治の地で出迎え、物の怪に襲われたと思われる若い女を発見するところから始まります。この若い女こそ、宇治川に入水したとされる浮舟だったのです。

この巻は、時間的には、浮舟の失踪を受け、人々が混乱する「蜻蛉」巻の冒頭の時に重なります。やがて物語の舞台は、比叡山麓小野の里に移り、浮舟は、僧都たちの介抱もあって、回復してゆきます。世を忍ぶ日常のなかで、過去を回想し出家を望む浮舟ですが、作者は、貴公子中将を出現させて、新しい恋物語の予感めいたものも示唆します。

今回も、原文の持つ陰影を味わいながら、作者紫式部のメッセージに耳を傾けたいと思います。

日程		
第1回	5月15日(月)	横川の「なにがしの僧都」
第2回	5月22日(月)	「宇治の院」で倒れている若い女(浮舟)
第3回	5月29日(月)	比叡山麓の小野
第4回	6月5日(月)	浮舟に取り憑いていた物の怪を調伏
第5回	6月12日(月)	浮舟、回復する
第6回	6月19日(月)	浮舟を助ける尼君たち(僧都の母・妹)
第7回	6月26日(月)	妹尼の亡き娘の婿君(中将)
第8回	7月3日(月)	中将、浮舟に心を寄せる

エクステンション講座 A

講座No. A7

白山キャンパス

定員50名／対面
95名／Web

ハイブリッド型



江戸時代の二次創作
～古典のパロディに触れる～

開催期間	5月26日(金)・6月2日(金) 金曜日：全2回
時間	14:00～15:30(90分)
講師	高松 亮太(東洋大学文学部教授)
受講料	一般／対面：¥3,300(全2回分) 一般／Web：¥2,200(全2回分) 本学学生／対面・Web：¥1,100(全2回分) *本学雨水会会員は除く
開催場所	「受講証」メールに記載
申込・振込期間	4月3日(月)～5月16日(火)

講座の目標 江戸時代における平安文学作品のパロディの方法を理解し、「古典」を多角的に考えるための見方を養います。

『伊勢物語』や『源氏物語』といった有名な古典文学作品が、「古典」として現代に息づいているのは、昔から現在まで、絶えず享受者が存在していたからに他なりません。

とりわけ江戸時代には出版文化を背景として、数多くの古典文学作品が刊行されて読者に供されるとともに、さまざまな注釈書が生み出されました。そして、あらゆる江戸文化のなかに取り入れられ、パロディの対象ともなっていました。果たして、江戸時代の人々はどのように古典に親しみ、享受していたのでしょうか。

本講座では、江戸時代に作られた二次創作のうち、パロディ作品を取り上げ、江戸時代の人々と「古典」との関わり方を探っていきしたいと思います。現代の人々が過去のものとして打ち棄てがちな「古典」と現代との繋がりを、本講座をきっかけに発見しましょう。

日程	
第1回 5月26日(金)	江戸時代における「伊勢物語」のパロディ
第2回 6月2日(金)	江戸時代における「百人一首」のパロディ

●講師の所属や職位等は、「本学関係者(2023年4月予定)」、「関係者以外(2023年2月1日時点)」の表記です。

エクステンション講座 A		ハイブリッド型
講座No. A8	白山キャンパス 定員50名／対面 95名／Web	 

シェイクスピアの人間描写と 演出家たちの探究



開催期間	6月15日(木)・6月22日(木) 木曜日:全2回
時間	13:00～14:30(90分)
講師	五十嵐 博久(東洋大学食環境科学部教授)
受講料	一般／対面: ¥3,300(全2回分) 一般／Web: ¥2,200(全2回分) 本学学生／対面・Web: ¥1,100(全2回分) *本学浦水会会員は除く
開催場所	「受講証」メールに記載
申込・振込期間	4月3日(月)～6月5日(月)

講座の目標 演出家や俳優にとってシェイクスピアほど魅力的な劇作家はいません。本講座では、『ロミオとジュリエット』の一部を原文で読み、過去の演出家たちの探究の軌跡を辿ることで、その魅力に迫ります。

『ロミオとジュリエット』の一部を原文(英語)で読み、過去の舞台や映画でその部分がどのように演じられているかを見比べながら、シェイクスピアの人間描写についての理解を深めます。また、シェイクスピアを原文で読むコツや、英語のリズム、修辞法について解説し、ワークショップ形式で台詞(原文)を声に出して読む練習をします。さらに、初期近代の英語の発達や公衆劇場における上演方法等について概観することで、台詞をより深く理解し、シェイクスピアの魅力を発見していきます。

シェイクスピアを原文で読んでみたい方や演劇に関心のある方はもちろん、英語教育や英語学習に興味関心をお持ちの方の受講をお待ちしています。高校生程度の基礎的な英語力があればお楽しみいただけます。

主にプリントを配布して進行します。下記は推奨書籍となりますが購入は必須ではありません。
(購入される場合は、講座の開講確定後にご購入ください。)

ウィリアム・シェイクスピア作・松岡和子訳
『ロミオとジュリエット』(ちくま文庫)

日程

第1回 6月15日(木)	Scene No.1
第2回 6月22日(木)	Scene No.2

エクステンション講座 A		
講座No. A9	白山キャンパス 定員50名／対面	

《福祉社会システム専攻シリーズ》 介護保険制度の賢い使い方 2023版



開催期間	5月31日(水)
時間	10:30～12:00(90分)
講師	須田 木綿子(東洋大学社会学部教授)
受講料	一般／対面: ¥1,650(全1回分) 本学学生／対面: ¥550(全1回分) *浦水会会員は除く
開催場所	「受講証」メールに記載
申込・振込期間	4月3日(月)～5月21日(日)

講座の目標 介護保険制度を賢く活用して、加齢に伴う心身の変化をスマートに補いながら在宅での生活を楽しみ、さらに、施設に入るとすれば、どのようなことに気をつけて入所施設を選べばよいのかについて考えます。

東洋大学社会学研究科(大学院)福祉社会システム専攻シリーズとして、定期的に講座を開講しています。

平均寿命が長くなるとともに、老年期といわれる期間は長くなっています。さまざまな責任から解放されて、自由に過ごせる時間です。貴重なこの人生のステージを、楽しく、有意義に過ごすためには、介護保険制度を賢く使いこなすことがカギとなります。しかし、介護保険制度は頻繁に改正され、新しいサービスなども加わり、非常に分かりにくい制度になっています。

そこで「介護保険制度の賢い使い方2023版」では、介護保険制度の新しい動向として、有料老人ホームには住宅型と介護付きの二種類が設けられ、内容も大きく異なることや、サービス付き高齢者住宅の特徴について解説します。例年通り、介護保険制度の仕組みについても冒頭に丁寧に説明をしますので、介護保険制度についてご存じない方でもご参加いただけます。



エクステンション講座 A

ハイブリッド型

講座No.

白山キャンパス

定員50名／対面

95名／Web

A10



対面



Web

老後資金について考える



開催期間 6月20日(火)

時間 15:00～16:30(90分)

講師 川瀬 晃弘(東洋大学経済学部教授)

受講料

一般／対面：¥1,650(全1回分)

一般／Web：¥1,100(全1回分)

本学学生／対面・Web：¥550(全1回分)

*本学雨水会会員は除く

開催場所 「受講証」メールに記載

申込・振込期間 4月3日(月)～6月10日(土)

講座の目標 老後資金について正しく理解し、長期的な視点で私たちの生活について考えましょう。

高齢化の進展によって老後の生活に関する不安が増幅しており、その理由は公的年金だけでは不十分であることに起因すると考えられています。「老後2000万円問題」に代表されるように、老後にはいくら必要になるのかといった話題は、いつの時代でも尽きません。また、最近ではFIRE(Financial Independence, Retire Early)といった言葉も注目されるようになってきました。

本講座では、老後資金としていくら必要なのかについて考え、投資とは何なのか？どのように資産形成したらよいのか？NISAなどの優遇制度はどのように活用できるのか？といった基本から解説した上で、金融リテラシーを身に付けていただき、私たちの生活について考えます。

今回は2022年秋期に開講された講座の続編となりますが、前回参加をされた方も、今回初めての方も受講を歓迎いたします。

3

すべての人に
健康と福祉を

エクステンション講座 A

ハイブリッド型

講座No.

白山キャンパス

定員50名／対面

95名／Web

A11



対面



Web

「終活」最前線



開催期間 7月4日(火)

時間 10:30～12:00(90分)

講師 井上 治代(東洋大学元ライフデザイン学部教授)

受講料

一般／対面：¥1,650(全1回分)

一般／Web：¥1,100(全1回分)

本学学生／対面・Web：¥550(全1回分)

*本学雨水会会員は除く

開催場所 「受講証」メールに記載

申込・振込期間 4月3日(月)～6月24日(土)

講座の目標 家族の変化や少子高齢社会の深化によって「モデルなき社会」が訪れ、単独世帯の増加などエンディング期にサポートが必要なシーンが増えています。介護以外の死後までを含むサポートシステムを理解することが目標です。

自分らしく生きて、自分らしくその生を閉じようと積極的に終活をされている人や、「おひとりさま」、LGBTQの人などのために、これまでの社会になかったようなシステムの情報を解説します。

エンディングサポートのメニューは、死後でいうと、葬儀(火葬)、埋葬、部屋の片付け、死後事務委任によるガス・水道・電気・年金等の残金の支払いと停止申請などです。一方、生前では認知症になる前の見守りや生活支援、入院・入所における身元保証や緊急連絡先、遺言作成や遺言執行、判断能力がなくなった時に備えての任意後見契約や、実際に認知症になってからの後見人としての仕事などです。

これらのシステムについて理解することで不安を取り除き、「終活」のあり方について考えてみましょう。

3

すべての人に
健康と福祉を

エクステンション講座 A

白山キャンパス

ハイブリッド型

講座No. **A12**定員 100名／対面
95名／Web

動物園の生き物をめぐる歴史秘話 キリンを初めてみた日本人は誰？



開催期間 7月22日(土)

時間 13:00～15:00 (120分)

講師 郡司 芽久 (東洋大学生命科学部助教)

受講料 一般／対面：¥1,650 (全1回分) 一般／Web：¥1,100 (全1回分)

本学学生／対面・Web：¥550 (全1回分)

* 本学浦水会会員は除く

開催場所 「受講証」メールに記載

申込・振込期間 4月3日(月)～7月12日(水)

講座の目標 キリンという生き物の特徴を理解するとともに、動物園や博物館の役割について理解を深めることを目指しています。

TVで流れる自然番組や図鑑、動物園などでお馴染みの「キリン」。背が高く、首や手足が長く、幾何学的な美しい模様をもつ、なんとも魅力的な生き物です。現在日本国内では、約60の施設で190頭ほどのキリンが飼育されています。世界屈指の動物園大国である日本には、一体いつからキリンがいるのでしょうか？日本人ではじめてキリンをみたのは誰なのでしょう？今回の講座では、日本で初めてキリンを飼育した「上野動物園」の話を中心に、日本におけるキリンの歴史についてご紹介していきます。

キリンはもちろん、動物が好きな大人やお子さんのご参加をお待ちしております。

15 緑の豊かさも
守ろう

ご家族の申込について

当講座は、お子さんの参加も可能です。対面型に限り、ご家族であれば、3名まで申込可能ですが、以下をご留意ください。

- 申込者は、**当日参加する代表者**で、**受講料も「申込者名」で振込**ください。
- 小学生以下(無料)は、保護者1名の参加が必要です。なお、Web型は保護者名で申込にて受講料を納入願います。
- 中学生以上(保護者含む)より、1名毎に受講料が発生します。
- 本学の都合にてWeb型に変更する場合も、中学生以上の人数分で差額返金となります。
- 【重要】申込後は、人数を増減できません。**
人数が増減する場合は、全員分をキャンセルし、再申込してください。
受講料納入は、人数増減が納入後に生じないか十分ご確認ください。
- 本学に託児施設はございませんが、小さなお子様も同席可能です。

ただし、お子様が騒がれた場合は、講師の声が聞こえないため、講演の進行上、一時ご退室をお願いすることがございます。

リカレント講座®		ハイブリッド型
講座No. R1	白山キャンパス 定員50名／対面 95名／Web	 

簿記の世界に飛び込もう ～日商簿記初級にチャレンジ～



開催期間	6月9日(金)～7月21日(金) 金曜日：全7回
時間	18:30～20:00(90分)
講師	坂巻 仁志(東洋大学経営学部非常勤講師)
受講料	一般／対面：¥11,550(全7回分) 一般／Web：¥7,700(全7回分) 本学学生／対面・Web：¥3,850(全7回分) *本学雨水会会員は除く
開催場所	「受講証」メールに記載
申込・振込期間	4月3日(月)～5月30日(火)

講座の目標 簿記とは、お金の動きなどを帳簿(ノートやパソコン)に記録する方法や仕組みを指します。簿記の基礎をしっかりと身につけ、日本商工会議所の実施する「簿記初級」に合格することを目指します。

簿記は、家族経営の小さな会社からグローバルな大企業まで、そして個人商店や町内会、家計といったお金が動くありとあらゆる所で行われる、身近な社会経済を支える仕組みです。簿記というと、大企業や営利企業が利用する特別で限定的なものと思われることもありますが、学校や病院などの非営利組織、国や地方公共団体など公共機関でも活用されている、ビジネスパーソンや、家計を支える家族にとっても必要不可欠なスキルです。

また、使用する言語こそ異なりますが、簿記の技法は世界共通であり、海外企業などの決算書も読み解くことができるようになります。

本講座で簿記の基礎をしっかりと学び、学習を続けられるような‘きっかけ’を掴み、日本商工会議所の「簿記初級」に合格して簿記の楽しさを味わいましょう。

※検定試験を受験する場合は、別途申込や検定料が必要です。

テキスト等：受講証メールにて開講が確定しましたら、「電卓」とテキスト「スッキリわかる日商簿記初級・第3版／TAC出版」をご購入の上、当日ご持参ください。

日 程		
第1回	6月9日(金)	簿記の概要、意義・目的
第2回	6月16日(金)	取引と仕訳、簿記手続の流れ
第3回	6月23日(金)	資産・負債、商品売買～現金取引
第4回	6月30日(金)	商品売買～掛取引、手形
第5回	7月7日(金)	債権債務、固定資産
第6回	7月14日(金)	純資産、収益・費用
第7回	7月21日(金)	試算表の作成・総復習

リカレント講座®		ハイブリッド型
講座No. R2	赤羽台キャンパス 定員50名／対面 95名／Web	 

最新の介護福祉実践と ケアマネジメント ～認知症ケアと自立支援～



開催期間	6月8日(木)・6月22日(木) 木曜日：全2回
時間	18:30～20:00(90分)
講師	古川 和稔(東洋大学福祉社会デザイン学部教授)
受講料	一般／対面：¥3,300(全2回分) 一般／Web：¥2,200(全2回分) 本学学生／対面・Web：¥1,100(全2回分) *本学雨水会会員は除く
開催場所	「受講証」メールに記載
申込・振込期間	4月3日(月)～5月29日(月)

講座の目標 科学的根拠に基づく、理論的な介護福祉実践とケアマネジメントに必要な知識を習得します。

科学的介護情報システム(LIFE)の導入に伴い、これまで以上に「根拠に基づく介護福祉実践・ケアマネジメント」が求められています。介護保険の理念は「自立支援」と「尊厳の保持」ですが、これらを実践するためには、知識、技術、そして熱意が必要です。

本講座では、最新の知見に基づき、明日から実践できる認知症ケア、自立支援について、基礎理論から学べます。

※本講座は赤羽台キャンパスでの実施となります。



日 程	
第1回 6月8日(木)	最新の研究に基づく認知症ケアを解説
第2回 6月22日(木)	自立支援・重度化予防の実践的理論を解説

●講師の所属や職位等は、「本学関係者(2023年4月予定)」、「関係者以外(2023年2月1日時点)」の表記です。

エクステンション講座 ①	白山キャンパス	ハイブリッド型
講座 No. R3	定員30名／対面 20名／Web	 

みんなのゼミナール、子どもにかかわり 新しい自分をみつけよう

開催期間	5月13日(土)・6月10日(土)・7月29日(土)
時間	10:00～11:30(90分)
受講料	一般／対面：¥4,950(全3回分) 一般／Web：¥3,300(全3回分) 本学学生／対面・Web：¥1,650(全3回分) * 本学雨水会会員は除く
開催場所	「受講証」メールに記載
申込・振込期間	4月3日(月)～5月3日(水)



ワークスペースさきちゃんちでの活動の様子

講座の目標 講座を通して、自分らしい子どもの居場所づくりへの関わりを見つけることを目指します。

経済成長した日本であるにもかかわらず、貧困や虐待など子どもたちの育ちに様々な場面での課題が出ています。家庭に居場所のない子どもが17%、家庭外に居場所のない子どもが8%と、子どもたちの居場所を作れない日本社会の問題が深刻な課題になっています。

一方でこうした子どもたちや家庭を支えようとして、立ち上がる市民も全国各地で多様な活動を始めています。自分たちで始めようとしている人、何らかの形で関わりたいと考えている人など、いろいろな段階の人がいると思います。自分には何ができるかを考えたことはありませんか。

子どもの福祉を専門とし、昨年まで本学社会貢献センター長であった森田が講座のナビゲーターをします。

一緒に子どもたちの今を知り、既存の制度や政策、そして地域での新しい市民の取り組みの実際を学び、自分の地域での活動を調べて、卒業生の力なども借りて体験の場を探して訪問・体験します。

参加型の学びを展開します。どのような方が参加して下さるか、企画している森田自身ワクワクと楽しみにしています。

本講座は秋期も開講の予定であり、原則、同じ仲間と1年を通じた学びの機会にします。一緒に実践型の学びをはじめてみませんか。

日 程			
第1回 5月13日(土)	子どもの居場所を知る	森田 明美 東洋大学名誉教授	
第2回 6月10日(土)	赤ちゃんの居場所の実践 フードパントリーの紹介	松田 妙子 特定非営利活動法人せたがや 子育てネット代表理事	
第3回 7月29日(土)	子ども食堂 子どもの居場所事業等の紹介	八木 晶子 さきちゃんち運営委員会代表	

講座は全3回となりますが、参加者の方々には様々な体験場所の紹介、また対面参加者の方においては、7月29日(土)第3回講座終了後に文京区白山にある「ワークスペースさきちゃんち」を訪ねる機会を設ける予定です。ただしスペースの関係上、人数を調整させていただく場合がございますので詳細は講座内でお知らせいたします。

● 講師の所属や職位等は、「本学関係者(2023年4月予定)」、「関係者以外(2023年2月1日時点)」の表記です。

白山オープン講座		ハイブリッド型
講座No. F2	白山キャンパス 定員50名／対面 95名／Web	 対面  Web

ウクライナ侵攻と EU気候変動・エネルギー政策



開催期間	7月1日(土)
時 間	13:00～14:30(90分)
講 師	市川 顕 (東洋大学国際学部教授)
受講料	無 料
開催場所	「受講証」メールに記載
申込期間	4月3日(月)～6月21日(水)

講座の目標 2022年2月24日ロシアによるウクライナ侵攻によって国際政治経済体制はどのような挑戦を受けたのでしょうか。EUエネルギー政策を切り口に、この問題について考え、理解しましょう。

本講座では、ロシアによるウクライナ侵攻後のEU気候変動・エネルギー政策について、政策と政治の二つの側面から理解することを目指します。具体的には、欧州委員会の政策文書である「REPowerEU」の内容を精査することと、EUをアリーナとした気候変動・エネルギー政治に焦点を当てます。ロシアは日本の隣国でもあり、日本にエネルギーを供給する国の一つでもあります。EUの対応を理解することを通じて、近い将来の日本の気候変動・エネルギー政策のあり方を考えてみましょう。



白山オープン講座		ハイブリッド型
講座No. F3	白山キャンパス 定員50名／対面 95名／Web	 対面  Web

井上円了の妖怪学 —迷う心と向き合う—



開催期間	6月3日(土)・7月1日(土)
時 間	10:30～12:00(90分)
講 師	長谷川 琢哉 (東洋大学井上円了哲学センター研究助手)
受講料	無 料
開催場所	「受講証」メールに記載
申込期間	4月3日(月)～5月24日(水)

講座の目標 不思議な現象に合理的な説明を与える井上円了の妖怪学にはどんなねらいがあるのでしょうか。この講座では、「迷信」という言葉を手がかりにして円了妖怪学の目的に迫っていきます。

不思議な現象(＝妖怪現象)に合理的説明を与える井上円了の妖怪学は、「迷信」を排除して合理性を追求する啓蒙主義の系譜に位置づけられることが少なくありません。しかし、円了自身は近代日本における仏教や宗教のあり方を模索した人物でもあり、単なる合理主義者ではありませんでした。

円了は、「迷信」とは「迷心」(迷う心)から生じるものだと考え、人々が「安心」して生きていけるよう妖怪現象を解き明かしたという側面があります。

第1回では、井上円了の妖怪学の試みを様々な資料を用いて概観し、第2回では、「迷信」およびそれと対比される「正信」という言葉から、円了の妖怪学の目的について考えます。

共催：井上円了哲学センター

日 程	
第1回 6月3日(土)	井上円了の妖怪学①
第2回 7月1日(土)	井上円了の妖怪学②

●講師の所属や職位等は、「本学関係者(2023年4月予定)」、「関係者以外(2023年2月1日時点)」の表記です。

赤羽台オープン講座

ハイブリッド型

赤羽台
キャンパス赤羽台キャンパス
定員 100名／対面
100名／Web

現代住宅の現実と可能性



開催期間 7月8日(土)・7月15日(土)

時間 10:30～12:00 (90分)

講師 内田 祥士
(東洋大学大学院ライフデザイン学研究科教授)

受講料 無料

受講証 6月26日(月) 頒配予定

申込期間 4月3日(月)～6月21日(水)

講座の目標 商品化住宅という言葉が登場してから、既に40年になります。当初、それは工業化住宅と呼ばれていました。

本講座では、工業化住宅が商品化住宅へと変わっていく経緯を振り返りつつ、商品化住宅について考えます。

商品化住宅は、今や、汎用語になりつつあります。それをありていに説明すれば、持家社会である以上、住宅は購入するもので、従って、それは商品であるということになります。一方、その商品化住宅は、過日、工業化住宅と呼ばれていました。工業化住宅とは、住宅は工業製品であるということなので、ならば、商品化住宅とは工業製品であるということになります。本講座では、工業化住宅が商品化住宅へと変わっていく経緯を、持家社会・工業化住宅・商品化住宅・耐久消費財・耐用年数といった概念に言及しつつ明らかにし、同時に、その結果もたらされた現代住宅の現実と可能性について、考えてみたいと思います。



日 程

第1回
7月8日(土) 供給側の可能性と現実
工業化から商品化へ第2回
7月15日(土) 需要側の現実と可能性
建替えから営繕へ

開催場所 赤羽台キャンパス (WELLB-HUB2)

申込方法 下記フォームより、必要事項入力の上、送信してください。
※定員を超えた場合は抽選となります。申込先 【赤羽台オープン講座】申し込みフォーム
<https://forms.gle/81K9XicepuZvuh696>

東洋大学赤羽台オープン講座

問い合わせ先 ウェルビー
赤羽台事務課 (WELLB)
TEL: 03-5924-2142
平日9:30～13:00、14:00～16:30

川越オープン講座

ハイブリッド型

川越
キャンパス川越キャンパス
定員 40名／対面
40名／Web日本の都市と庭園鑑賞
～京都の庭園を愉しむ～

開催期間 7月22日(土)

時間 10:00～11:30 (90分)

講師 神山 藍 (東洋大学理工学部准教授)

受講料 無料

受講証 7月18日(火) 頒送予定

申込期間 5月8日(月)～7月10日(月)

講座の目標 本講座は、京都の庭園を中心に、基本的な造園の歴史や仕組みを学び、庭園鑑賞を愉しむことを目標とします。

本講座は、代表的な京都の庭園を有する平等院、修学院離宮、竜安寺、天龍寺、東福寺、円通寺、等持院などを事例に、歴史的な背景を概説しながら、庭園の仕組み、思想、風景の設え方などの説明を加え、日本庭園への造詣を深めたいと思います。また、本講座は、京都の庭園を中心に講義が進められますが、庭園のみならず、都市の風景や自然との共生を視野に、都市における庭園の重要性、ならびに都市の風景保存への在り方について一緒に学んでいきたいと思っています。

開催場所 川越キャンパス

申込方法 下記フォームより、必要事項入力の上、送信してください。
※定員を超えた場合は抽選となります。申込先 <https://forms.gle/Zg9NxxoNv6fGtCYb9>問い合わせ先 教学課
TEL: 049-239-1923

※申込後、受講証を発送またはメール送信します。

板倉オープン講座

ハイブリッド型

板倉
キャンパス板倉キャンパス
定員50名／対面
50名／Web『伊勢物語』『源氏物語』の魅力とは
～その「深き心」を探る

開催期間 6月17日(土)

時間 10:00～12:00(120分)

講師 河地 修(東洋大学名誉教授)

受講料 無料

受講証 6月12日(月)頃配信予定

申込期間 4月3日(月)～6月7日(水)

講座の目標 日本の古典文学を代表する『伊勢物語』と『源氏物語』とが、エンターテインメントしてのおもしろさだけではなく、強く主張するところの「深き心」を併せ持つことを理解します。

『源氏物語』の作者紫式部は、『伊勢物語』に対して、その「深き心」を知らなければならない、と主張しています。この二作品ともに、平安朝に花開いた物語文化としての娯楽の性質を有していますが、さらに、両者は、当時の物語としては、類のない画期的な「おもしろさ」ーリアリズムに徹した真相の暴露ーという高度な次元のおもしろさを追求して、読者の心を捉えたのです。これだけでも、両者は、物語としては十分な高みを達成したと言えるのですが、実は、その娯楽としての新しい魅力だけではなく、両者は、物語文化に親しむ「ある特定の読者」に対して、深くも強烈なメッセージを放っていたのです。今回は、両作品が達成した高度な次元の物語としての「おもしろさ」を分析し、さらに、それぞれの作者が放つ強烈な「メッセージ」とはどのようなものなのか、これらについて、真剣に考え、そして受け止めてみたいと思います。

開催場所 板倉キャンパス(1102教室)

申込方法 下記フォームより、必要事項入力の上、送信してください。
※定員を超えた場合は抽選となります。申込先 【板倉オープン講座】申し込みフォーム
<https://forms.gle/fX5DR3wZkiEwwrLY9>問い合わせ先 板倉事務課
TEL: 0276-82-9114

井上円了哲学センターからお知らせ

「井上円了が
志したものは」
作品募集

本学の創立者 井上円了の「教育理念」等を中心に探究し、その大いなる志とは何か、自身の生き方に照らして、いかに活かしていくかを考え、文章にまとめた作品を募集します。

入賞者には、賞状と副賞(図書カード3～5万円程度)を贈呈し、参加賞として全員に図書カードネットギフト(500円分)を進呈予定です。

詳細は、4月上旬に、本学ホームページに公開される「募集要項」をご確認ください。要項は『井上円了が志したものは』にてご検索ください。

問い合わせ先 井上円了哲学センター

メール: mlecompe@toyo.jp

TEL: 03-3945-4026



『資格取得対策講座』春期開始講座のご案内

資格でキャリアアップ・スキルアップを目指す！

本学在学生・卒業生の他、一般の方も奮ってご参加ください！



FP3級

－FP技能検定3級対策講座－

- 社会人に求められる基本的な金融リテラシーを習得できます
- 社会的信用度が高く、更新不要の生涯有効な国家資格
- 社会人が受講しやすい夜18:30開講
- 会場は通学しやすい白山キャンパス（駅から徒歩5分）

ITパスポート

－ITパスポート試験対策講座－

- ITの基礎知識だけでなく、企業活動、経営戦略、会計や法務など、ITを活用する上で前提となる幅広い知識を習得できます
- ITの基礎知識習得を証明することができる国家試験
- Web講義 (Zoom) のため、通学時間を節約できます

宅建士

－宅地建物取引士講座－

- 毎年20万人以上が受験する人気の国家資格
- 専権業務があるため、不動産業界だけでなく、金融業界、建築業界でも評価が高く、就職・転職に有利
- 実績のある資格学校の講師による講義を、比較的安価で受講できます

Word & Excel

－MOS Word 2019講座－
－MOS Excel 2019講座－

- あらゆる業務で求められる書類作成、データ分析、集計、グラフ化等のスキルを効率良く習得できます
- 資格取得により、客観的にスキルを証明できます
- Web講義 (Zoom) のため、通学時間を節約できます

主催：東洋大学社会貢献センター（エクステンション課） 詳細はQRコードまたは「東洋大学資格講座」で検索ください。

科目等履修生制度のご紹介 ～さらに学びを深めたい方へ～

科目等履修生制度とは、本学で開講している授業科目の一部を履修し、単位を修得することを目的とする制度です。

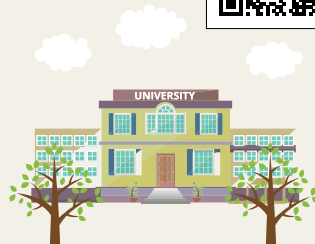
但し、原則として、実験実習、演習、研究指導、実技、語学、必修科目の一部、卒業論文等は履修できません。

受け入れ学部・大学院、出願期間、出願資格、選考試験日等は、科目等履修生の「募集要項」をご参照ください。

募集要項は、本学Webサイトで公開しています。

詳細は、各学部又は大学院教務担当課へお問い合わせください。

※詳細はQRコードまたは「東洋大学 科目等履修生募集要項」で検索ください。



Instagram はじめました

東洋大学社会貢献センター／ボランティア支援室

toyo_extended_education_office



Follow Me /



CAMPUS MAP

赤羽台キャンパス

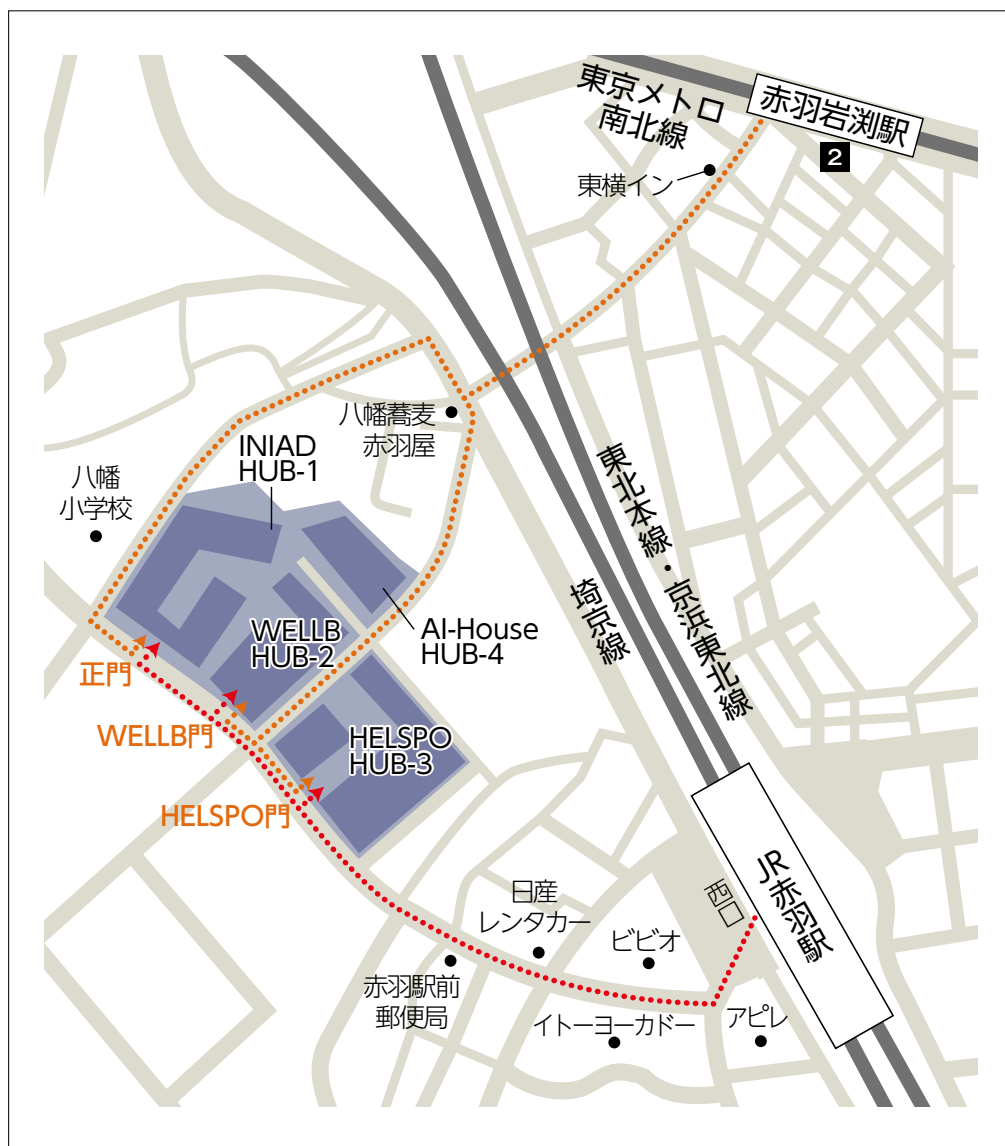
〒115-8650
東京都北区赤羽台 1-7-11

交通アクセス

JR線「赤羽」駅 西口出口から「正門」まで徒歩8分。東京メトロ南北線・埼玉高速鉄道線「赤羽岩淵」駅 2番出口から「正門」まで徒歩12分。

国際興業バス「赤羽台三丁目」から「正門」まで徒歩2分。

※お車、バイク、自転車でのご来場は不可。



2023年4月赤羽台キャンパスに新たな2学部5学科等を設置

ソフト、ハードの両面から「福祉」「スポーツ科学」と向き合う一大拠点として、
少子高齢化や健康問題といった社会課題の解決に努めていきます。

※詳細は本学Webサイトを参照ください。

https://www.toyo.ac.jp/pickup/top/future_2021/



板倉キャンパス

〒374-0193

群馬県邑楽郡板倉町泉野 1-1-1

交通アクセス

大宮駅からJR湘南新宿ラインまたはJR宇都宮線・東武日光線で約57分。北千住駅から東武伊勢崎線（スカイツリーライン）・日光線で約1時間5分。「板倉東洋大前」駅下車、徒歩10分。

※スクールバス 館林駅から約20～35分、羽生駅から約45～50分。



川越キャンパス

〒350-8585

埼玉県川越市鯨井 2100

交通アクセス

池袋駅から東武東上線で急行約38分、「鶴ヶ島」駅下車、徒歩10分。
※お車でのご来場は不可。

白山キャンパス

〒112-8606
東京都文京区白山 5-28-20

当日、建物や教室の場所がご不明な場合は、最寄りの守衛所（警備員）に「受講証」等をご提示のうえ、お問い合わせください。



交通アクセス

都営地下鉄三田線「白山」駅下車、徒歩5分。又は「千石」駅下車、徒歩7分。

東京メトロ南北線「本駒込」駅下車、徒歩5分。

都営バス（草63系統／浅草寿町行、又は池袋駅東口行）「東洋大学前」下車。

※お車、バイク、自転車でのご来場は不可。 ※白山周辺の混雑緩和にご協力ください。

東洋大学 社会貢献センター
(エクステンション課)

〒113-0021 東京都文京区本駒込 1-10-2 東洋大学浦水会館1階
TEL.03-3945-7635 FAX.03-3945-7601
【窓口時間】平日 9:30～13:00、14:00～17:00